

創基 200 周年

山口大学誕生



山口大学の 来た道 4

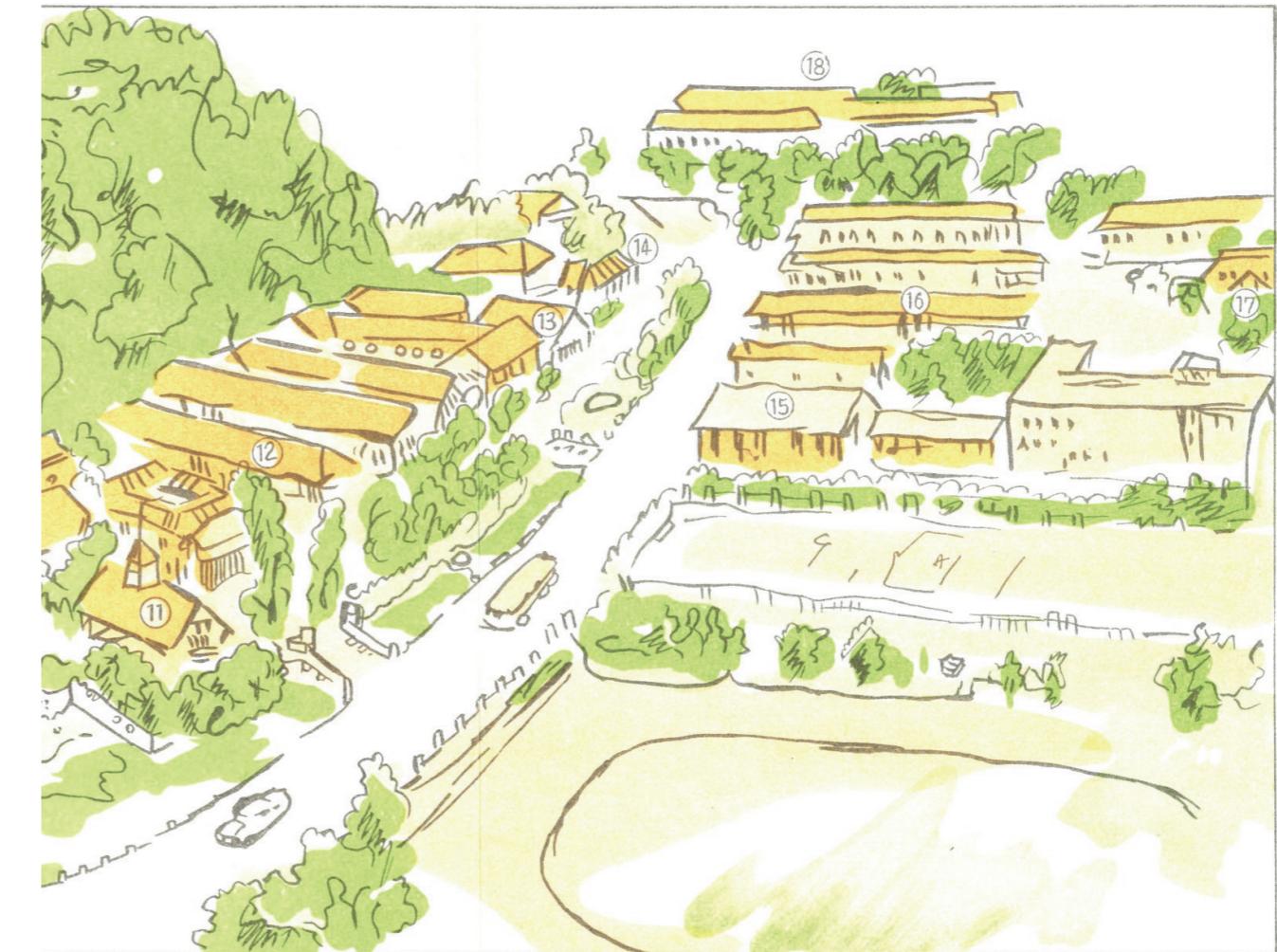
目次

- 1 混迷から新しい時代へ
- 4 各高専校の戦後
 - 官立山口高等学校
 - 官立山口師範学校
 - 官立山口経済専門学校
 - 官立宇部工業専門学校
 - 山口県立山口獣医畜産専門学校
 - 山口県立医学専門学校
- 21 総合大学の設立へ向けて
- 29 山口大学誕生
- 45 防長新聞に見る総合大学設立運動
- 55 年表・参考資料

山口大学鳥瞰図



① 大学本部
② 学生健康相談所
③ 時雍寮
④ 附属山口中学校
⑤ 附属山口小学校
⑥ 鴻南寮
⑦ 教育学部
⑧ 教育学部講堂
⑨ 学生相談所



⑩ 図書館
⑪ 経済学部講堂
⑫ 経済学部
⑬ 学生ホール
⑭ 凤陽会館食堂
⑮ 体育館
⑯ 文理学部
⑰ 文理学部記念館
⑱ 凤陽寮

昭和34年『山口大学学生便覧』より

第二次世界大戦の終結により、日本の社会は一変した。GHQ主導のもと、非軍事化、民主化を目指し戦前の様々な制度が見直され、改革が行われた。中でも、教育改革は今後の国家を作り上げる土台として重要視され、軍国主義的要素を排除した民主主義的理念のもと、新たに「教育基本法」「学校教育法」が制定された。これにより、6・3・3・4制の学校制度や男女共学が発足した。

一方、戦後再開された学園は、混迷の中にありながらも学生たちの若い力や教員たちの熱意によって、次第に活気を取り戻していった。そして間もなく、新学制により高等教育機関は4年制の大学に一本化されることとなったため、各校では大学昇格を目指し運動が展開された。大学設置運動は、学校関係者だけではなく県や市を挙げて行われ多くの人の力が注がれた。

そして昭和24(1949)年、県民の熱意に支えられ山口大学が誕生した。